

対等な立場で意気投合しやすい

読書会

年間のべ6000人が参加する「読書会」をご存じだろうか。「会社の同僚や友人とは、本について対等に語れない」と、全国から「本好き」が集まるコミュニティだ。事前に課題図書（小説やビジネス書など）毎回テーマがあり好きなものを選ぶ）を読み、互いに感想を語り合う。

代以上の割合も増えている。ラットな関係で語ることができ、（同じ本でも、互いの感じ方が違って新行役を決め、みなで語り合う。作家さんなどゲストが参加する回もある。今年で9年目。東京・名古屋を拠点に、年間100回ほど開催。ホームページで参加申し込み、参加費は1500〜2500円（会場によって異なる）。99%が1人参加だが、読書会後の懇親会参加率は、8〜9割にのぼる。



読書はみんながブーム

「お互いが考え方を話すので人間性が出ます。意気投合する方も多く、深い関係が築きやすい。報告いただいただけで30組、毎年7〜8組が結婚していますよ」（山本氏）
新たな婚活の場か。

人間関係が深まる趣味

「学生気分をもう一度」——。中高年の「留学」がブームだ。「大人の留学」をサポートする留学ジャーナルによると、40〜60代の留学相談件数は、2014年は前年比7%増。特に60代が20%

以上伸びたという。

「ホームステイや語学学校で、語学はもちろん、海外で友人をつくりたいなんてアクティブな団塊世代が増えました。外国の方は、日本人ほど相手の年齢を気にせず付き合いますから、留学した中高年の方は、語学スクールの授業料、ホームステイで20代の学生さんとも仲良くなっています。最空運賃別）だ。こちら初は、中高年しかいないも、1人参加が大半。帰国後も、ホームステイ先も、行ってみると、学生さんと同じクラスで馴染んでいきます。若い方に、経験を語る機会ができたと生

（次回は「仕事編」）

4月から始めるべきこと10

新年度スタート
仕事 マネー 健康

中年に人気（ポストン）



ホームステイ

国境や年齢の壁を越える交流が

で終了。テレビ朝が目を向けなければ、今のドラマえもんはなかった。現在までに世界四十数カ国で放送されている。